

ライオンズクラブ国際協会 335-D

キャビネット通信

DISTRICT 335-D



熱く・明るく・楽しく

Vol 11 2024年3月

本キャビネット通信は不定期発行です

2023年～2024年

本通信は情報の伝達のために発行しております。内容詳細やガバナーの想い、ガバナーの熱意については、担当ゾーン・チェアパーソンからお受け取りください。

やっぱり335-Dはダイヤモンドでした

governor 廣田 晃一からのメッセージ

つい先日 波乱の2024年が始まったと思ってましたが、月日が過ぎるのは本当に早いです。我々335-D地区も不易流行の想いで変えてはいけない「We Serveの奉仕の精神」を忘れてはなりません、これからの流行に見合ったクラブの在り方という部分は慌ただしく過ぎて行く季節のごとくスピーディに変化出来れば良いのにな～と思います。先日の第3回キャビネット会議ではアイバンクやLCIFなど様々な議題について活発なご意見を聴く事が出来ました。この地区を代表する方々が出席される会議ですから、いずれの方々も とも見識の高い方ばかりです。そんな会議でも従来までは何がなんでも会費の上昇を抑制する事が正しいし 地区よりも個々のクラブの考え方が優先されるといった論調が大勢であったと思いますが 今回の会議では我々335-D地区は他の地区がどうか？ではなく 当地区が素晴らしいと思った奉仕にはお金も出していこうよ！という判断や、地区の54クラブが今まで以上に足並みを揃えていきましようよ！という議論や判断がなされた会議だと感じました。勿論 活発なご意見を頂いた訳ですからそれぞれの部分で反対のご意見も頂戴しましたが、やはり皆さんがライオンズの寛容の精神とロバート議事規則をご理解しておられるので 決まった事には応援していくというスタンスで本当に心強いキャビネット会議が出来たと思います。これで私も414414までは地区年次大会と代議員会、そしてお誘い頂いた各クラブさんのアクティビティや周年行事に集中したいと思います。

感謝 (お願いばかりで恐縮です)

環境保全・アラート委員会 L 春名 信義 より

1. 環境保全より

- ・昨年10月にお願いしました 環境保全事業報告、ありがとうございました。ご案内の通り3月9日(土) 335複合地区「環境保全セミナー」を滋賀県立琵琶湖博物館で開催します。このセミナーの配布資料に、4クラブの活動報告を掲載させていただき、現在9名の申し込みをいただいております

2. アラート(緊急援助)より

- ・昨年8月の台風7号、今年1月の能登半島地震で335-D地区の緊急支援の連絡網、組織整備が他地区より遅れていることが判明しました。今年度で連絡網、組織作りを進めて参ります。
- ・地区年次大会でLCIF委員会とアラート委員会合同の能登半島地震寄付金を募ります。これは指定募金として100%能登災害対策に使われますのでご協力のほどお願いします。

達成感と喜びを共有する仲間を作ろう

GMTコーディネーター L 今里 朱美 より

12月にはやはり例年のように多くの退会者が出ました。しかし会員拡大と維持は堅守され、各クラブとも頑張っていると思います。ライオンズクラブの軸は奉仕活動です。奉仕する達成感と喜びは、自分一人ではなく、多くの仲間と共に働くところにあります。「人に歴史あり」個々の仕事や経験を活かすことをもっと広げていくことが自ずと会員拡大につながります。今までであうことがなかった世代や職業を持つ人に会えたことが人生を豊かにしてくれるのではないのでしょうか 私もそのひとりです。335-D地区は人口減少や地域の縮小が課題となっています。当然かつてのような増強とは異なって、いかに交流を深めるかが大切です。有用感を共有する人材を巻き込んでください あなたの周りにそんな人物がいるはず。ミッション1.5の主眼は、本来そこにあるはず。